

グリーンアドベンチャー



1 活動のねらい

コミュニケーション能力	自分のことは自分でする	何事も最後までやり遂げる	リーダー性	自己をふり返り、集団を見つめ直す	自然に親しみ、環境について考える
○		○	○	○	◎

2 概要



敷地内にたくさん生息する植物について、その観察方法の指示を問題形式にすることによって、課題を楽しみ、植物固有の特徴に気づかせます。

問題例

31. **ミズナラ** は、樹液が多く、特に春先は枝を折ると水のような樹液がしたたり落ちる。ペタランのクライマーは山で遭難したとき、まずこの木を際す。この木の枝の広がりはおくから見るとテーブルのように平たい。

32. **アケビ** は、果実が熟すと割れて果肉を出す。この性質から「開け実」が語源という説がある。

33. **ウラボシ** は、その名が示すように葉の裏は白っぽい。実は食用になり、野鳥類が好んで食べる。

34. **スギ** は、日本では最も大きく長寿の木と言われ、英彦山では樹齢 1200 年をこえる鬼杉、樹齢 700 年をこえる天狗杉などが有名である。葉は 35 番のヒノキとくらべて ①とがっている ②とがっていない



植物ポイント札

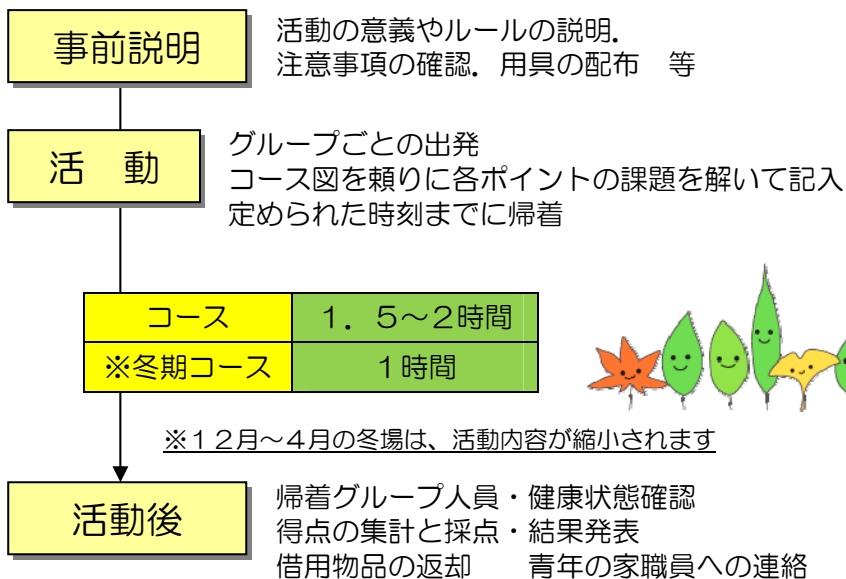


観察植物例

3 対象・活動形態

小学生以上 60名程度 (1グループ 5~6人程度)

4 活動の流れ



事前の踏査をして、コースの状況を知っておきましょう。(安全確認等)
引率者で、スタート・ゴール係、巡回係、チェックポイント係などの役割を決めておきましょう。

5 準備物

- 『青年の家』 問題用紙、画板、コース図、解答、ゼッケン 等
- 『個人』 帽子、水筒、野外活動に適した服装、時計、タオル 等
- 『団体』 救急用品、笛 等

グリーンアドベンチャー コース図

